

新生児 DIC の新規診断基準（案）ならびに治療指針（案）試行後評価のお願い

ようやく春の兆しを感じられるようになって参りました。

さて、日本産婦人科・新生児血液学会では、新しい DIC 治療薬の登場や検査診断法の進歩による基準値の変化などの背景を受けて、昨年4月に、新生児 DIC に対する新規診断基準（案）ならびに治療指針（案）を提示させていただきました。そして、本案をおおむね1年間、日常診療の場で、新生児 DIC の診断・治療にご使用いただき、その妥当性と利便性について評価して下さるようお願い致しました。

つきましては、先生方の試用後評価をお聞かせ願いたく、アンケート調査用紙をお送りさせていただきます。ワーキング・グループではお寄せ下さいましたご意見をもとに診断基準（案）と治療指針（案）を改変して、診断基準・治療指針を取りまとめ、学会誌等に公表したいと考えております。

お忙しいこととは存じますが、ぜひとも先生方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本産婦人科・新生児血液学会

新生児 DIC 診断基準・治療指針作成ワーキング・グループ

白幡 聡 （北九州八幡東病院）代表
高橋幸博 （奈良県立医科大学）診断基準作成責任者
西久保敏也 （奈良県立医科大学）
川口千晴 （奈良県立医科大学）
沢田 健 （東邦大学医療センター佐倉病院）
瀧 正志 （聖マリアンナ医科大学）
長江千愛 （聖マリアンナ医科大学）
茨 聡 （鹿児島市立病院）治療指針作成責任者
横山知佳 （鹿児島市立病院）
河井昌彦 （京都大学）
高橋大二郎 （福田病院）
大賀正一 （九州大学）
水上尚典 （北海道大学）